

施設予約システム整備業者選定プロポーザル実施要領

1 趣旨

施設予約システムの整備に係る業者選定を行うにあたって、各システムの機能詳細、操作性及び使用性並びに業務遂行能力などを把握するため、各社からのプレゼンテーションを受け委託業者を選定する。

2 業務の概要

- (1) 業務名 施設予約システム整備事業委託業務
- (2) 業務内容 別紙仕様書のとおり
(施設予約システム整備事業調達仕様書、別紙1モデル仕様書(公共施設等予約システム)、別紙2非機能要件一覧(類型:公共施設等予約システム))
- (3) 担当課係
危機対策室防災情報係、総合政策課移住交流推進係、観光商工課観光係、
教育委員会生涯学習課生涯学習係、教育委員会温水プール、
教育委員会B&G海洋センタースポーツ係
- (4) 提案限度額
4,412,000円(税込)

3 参加資格要件

次の要件を全て満たしている業者であること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当していないこと。また、会社更生法に基づく更生手続き開始の申立て、または、民事再生法に基づく指名停止期間中でないこと。
- (2) 厚岸町物品等競争入札参加者資格審査申請書を提出していること。
- (3) 厚岸町競争入札参加資格者指名停止等事務処理要領の規定により指名停止されていないこと。

4 事業者の選定

- (1) システム整備に関係する担当課係の担当者と構成する選定評価者により審査・採点を行い契約優先交渉権者を決定する。
- (2) プレゼンテーションの内容を総合的に評価し、採点した合計点が最も高い者を選定する。
- (3) 評価項目と点数配分は、次のとおりとする。

ア 業務への取り組み

①導入実績(5点)

他市町村への導入実績はどうか。(規模、数、実施年度)

②導入スケジュール(10点)

導入から本稼働までのスケジュールや構築にあたっての職員負担はどうか。

イ システム全般

①システム全般（15点）

仕様書に定める機能を備えているか。

②操作性（10点）

システムの操作性はどうか。

③信頼性（5点）

システムの信頼性はどうか。

④将来性（5点）

システムの将来性（今後5～10年の使用を考慮）はどうか。

ウ 運用体制

①支援体制（10点）

運用にあたっての支援体制（SE等人員も含む）はどうか。

②障害時保守体制（10点）

障害が発生した際の対応はどうか。

③セキュリティ体制（10点）

情報流出等に対するセキュリティはどうか。

エ 見積額

①導入経費（10点）

当初の導入経費はどうか。

②運用経費（10点）

導入後の運用経費はどうか。（5年分で比較）

(4) 評価基準

ア 選定評価者1人あたりの総得点は100点

イ 最優秀提案者の選定

各選定評価者が評価した合計点数が最も高い事業者を最優秀提案者とし、同点の場合は、上記(3)選定基準のうちイ、エの合計点が高い者を上位とする。

なお、選定した事業者が、採用の辞退その他の理由で契約できない場合は、次点者を交渉権者とする。

5 実施日時及び会場

令和8年9月29日（火）13時30分から

厚岸町役場庁舎 2階大会議室

※各社の開始時間については別途調整する。

6 プレゼンテーション実施方法

(1) プレゼンテーションは、選定評価者に対して提案説明（30分以内）、選定評価者から提案者への質疑と応答（10分程度）とする。

(2) プレゼンテーションでパソコンを使用する場合は提案者で用意すること。（プロジェクター及びスクリーンについては厚岸町で用意するが持参してもよい。）

7 提案書類

厚岸町が求めるシステムの提案が可能であり、プロポーザルに参加する意向がある者は、次に掲げる提案書及び添付書類を提出すること。

なお、提案書は専門的な知識を有しない者でも理解できるよう、分かりやすい表現とすること。

(1) 提案必要項目

ア 貴社について

- ①会社概要及び業務概要
- ②自治体への同種・類似施設予約システムの導入実績

イ システムについて

- ①システムの説明（オプションを含む構成システムの全体像、特徴、開発コンセプト等）
- ②標準及びオプションを含むシステムの機能一覧
- ③全出力帳票一覧表
- ④システムの稼働環境

ウ 導入体制

- ①導入スケジュール
- ②実施体制（貴社の支援体制と担当予定SE等の資格、経歴等）

※業務の一部について再委託を予定している場合は、その業務範囲及び再委託先を記載すること。なお、業務の主たる部分の再委託は認めない。

- ③貴社と当町の役割分担、作業項目

エ 運用支援体制

- ①教育研修内容
- ②保守体制と保守内容
- ③カスタマイズへの対応
- ④当町に対する具体的支援体制

(2) 提案書の様式

用紙サイズはA4判とし、用紙の向きは縦横自由とするが、横にした場合は上綴じとすること。

(3) 見積書

ア 別紙「施設予約システム年度別経費内訳表」により作成すること。

イ 積算の根拠及び明細が分かるものを別途添付すること。（任意様式）

(4) 別紙1「モデル仕様書（公共施設等予約システム）」

実装機能回答票欄に必要事項を入力して作成すること

(5) 別紙2「非機能要件一覧（類型：公共施設等予約システム）」

対応状況回答票欄に必要事項を入力して作成すること

(6) 提出部数及び提出方法

ア 正本 1部（代表者印があるもの） ※持参又は郵送により提出

イ 複写 12部 ※持参又は郵送により提出

ウ 電子媒体（PDF形式・Excel形式）※電子メールにより提出

(7) 提出先

厚岸町危機対策室防災情報係 担当 長川
088-1192 厚岸郡厚岸町真栄3丁目1番地
電話 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138
E-mail jyohou@akkeshi-town.jp

(8) 提出期限

令和8年9月14日（月）

(9) その他

- ア 提案書に係る経費は、参加事業者の負担とする。
- イ 提案書が提出期限までに提出されない場合は、参加の意思がないものとみなす。
また、プレゼンテーションに出席しない場合についても、同様に参加の意思がないものとみなす。
- エ 選定評価者は非公開とする。
- オ 提出書類は返却しないものとし、当該審査以外の目的に使用しないものとする。
- カ 採用された提案書等の著作権は厚岸町に帰属する。

8 審査結果通知

審査結果については、審査参加者に書面にて通知を行う。なお、審査の内容についての問い合わせには一切応じない。また、審査結果に対する異議申し立ては受け付けない。

9 その他

- (1) 本プロポーザルに関し、提案者側に生ずる費用については、全て提案者の負担とする。
- (2) 受託候補者の特定後、受託候補者と協議のうえ、業務委託契約の仕様書の確定を行う。なお、当該協議の結果、必要があれば仕様書の訂正、追加、削除等を行うことができる。
- (3) 本業務は、地域未来交付金（デジタル実装型）の採択を受けて行うものである